

地域包括ケア病棟のご案内

●地域包括ケア病棟とは？

当院では、平成28年1月から、入院治療後、病状が安定した患者さんに対して、退院支援を効率的かつ密度を高く行い、在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行う病棟です。

現在、症状が安定すると、早期にご退院いただく必要があります。しかし、ご自宅や施設等で療養に不安があったり、もう少しの入院治療で改善が見込まれる患者さん・ご家族のため、当院では「地域包括ケア病棟（南b病棟：44床）を用意し、安心してご退院いただけるよう支援していきます。

「地域包括ケア病棟」では、医師や看護師、リハビリスタッフが患者さん・ご家族と協力し、患者さんの在宅復帰に向けた治療・支援を行うほか、看護師とケースワーカーが患者さんの退院支援、退院後のケアについてサポートいたします。

●受入対象となるのは？

【継続したリハビリが必要な方】

- ・急性期から、継続したリハビリが必要な方

【経過観察が必要な方】

- ・入院治療により病状は改善したが、当院にてもう少し経過観察が必要な方

【在宅復帰への環境整備が必要な方】

- ・日常生活に不安を感じ、様子をみながらご自宅へ帰る準備を進めたい方
- ・住宅改修などで、ご自宅での療養準備に一定の時間が必要な方

【福祉施設入所中の方】

- ・急に熱が出たり、体の具合が悪くなった方

●入院期間は？

入院後、病状等により最長で60日での退院が原則となります。

●入院費については？

入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・簡単な処置料・検査料・入院基本料・画像診断料などの費用全てが含まれます。



国立病院機構宮城病院地域医療連携室

電話 0223-37-1138

FAX 0223-37-5055